

(施策評価表13)

【施策番号 I-2-②-2】

取組みの方向性	活力を創る	戦略	【戦略2】稼げる農林水産業への挑戦 ～農林水産業を再生します～	主な施策	◆新たな力を取り込む ～新たな分野(力)との連携による農林水産業の展開～
			②次世代型産業への挑戦		

1 取組内容	2 主な事業	担当課	H25予算(千円) H24決算(千円)	3 平成24年度の主な成果	4 平成25年度の推進方針・推進状況	5 施策を推進する上での課題	6 今後の方向性
<p>・ 農業分野へ半導体や医薬品など他産業の技術の導入や加工技術等の高度化を図り、付加価値の高い新たなイノベーションを生み出すため、農業界と商工業界が理解と交流を深める『『可農性』創造支援プロジェクト(仮称)』を展開します。</p>	プレミアム商品開発支援事業	くまもとブランド推進課	3,825 2,766	<p>・ 農商工連携等の事業者が付加価値のある新商品を開発し、テストマーケティングの検証などを経て、県外の展示会・商談会へ出展し、販路を開拓した件数が62件となった。</p> <p>・ 県産農産物の機能性を生かした加工品の開発に対して支援を実施した(2件)。</p> <p>・ コーディネーターの活動や研究開発事業委託により、産学連携による県内企業の商品開発等研究・開発支援を実施し、新商品創出に向け前進を見た。</p>	<p>・ 農業者と商工業者の交流の場を生みだし、農業者の農産物と商工業者の加工技術を活用して、付加価値の高い商品を開発し、販路拡大を図る。</p> <p>・ 次世代技術導入による新たなアグリビジネスの展開を促進するため、農業者へのニーズ調査と企業からのアイデア提案を踏まえた実証実験を2件以上実施する。また、新たなアグリビジネスの創出や6次産業化を目指し、農業参入企業、農業者、食品流通業者や研究機関等のネットワーク化に取り組む。</p> <p>・ 県産農林水産物を原材料として、医薬の学術的研究で得られた科学技術を活用した食品関連産業の新商品開発、品質証明など、「食と健康」産業の高度化につながる研究開発を進める。</p> <p>・ 食品周辺関連産業技術の高度化、事業化支援を実施し、食品周辺関連産業の振興を図る。</p>	<p>・ 6次産業化や商工業との連携推進による農産加工拡大等への支援を継続していく必要がある。</p> <p>・ マッチングにより研究開発に至った案件について、その商品化や販売に重点を置いた事業化コーディネートを強化する必要がある。</p> <p>・ 食品周辺関連産業間のニーズとシーズの発掘とマッチングをコーディネートする仕組みを構築する必要がある。</p>	<p>・ H27年度までに、付加価値の高い(プレミアム)商品を8件開発し、県外の販路開拓件数が92件となるよう取り組んでいく。</p> <p>・ 本県の豊富で優れた農産物の機能性等科学的な根拠を明らかにし、安心安全で付加価値の高い食品関連産業が形成されているよう、コーディネータを配置し、本県が優位性を持つ医薬の研究基盤を活用したマッチングや事業化コーディネートをを行う。</p> <p>・ 食品周辺関連産業の技術が高度化することで食品産業も発展し、高付加価値食品や農産物が製造・生産可能な環境が形成されているよう、コーディネータを配置し、「ニーズ・シーズの発掘」「マッチング」「試作・開発への支援」を一気通貫で実施していく。</p>
	新商品等販路開拓マーケティング支援事業(うち県内テストマーケティング支援事業)	くまもとブランド推進課	2,100 889				
	新商品等販路開拓マーケティング支援事業(農商工連携サポート事業)	くまもとブランド推進課	2,700 1,310				
	アグリビジネス創出支援事業	担い手・企業参入支援課	9,800 7,454				
	6次産業化推進・加工施設整備支援事業	担い手・企業参入支援課	103,000				
	-	-	-				
	「食と健康」産業創出支援事業	産業支援課	4,270 5,053				
	食品周辺関連産業技術振興事業	産業支援課	8,896				
-	-	-					
<p>・ 情報通信技術(ICT)やロボット技術などの最先端技術を取り入れた次世代型の農業経営モデルの構築に向け、広くアイデアを募集し、優れたアイデアの実用化に向けた実証実験に取り組めます。</p>	担い手育成緊急支援事業	担い手・企業参入支援課	2,761 2,129	<p>・ 農家経営支援システムを活用し、生産技術分析を行うことができる農家が、7JA・17部会約1,300戸に拡大した。</p> <p>・ 次世代技術導入による新たなアグリビジネスの展開を促進するため、農業者へのニーズ調査と企業からのアイデア提案を踏まえた実証実験を2件以上実施する。</p>	<p>・ 農家経営支援システムにより生産技術分析及び経営分析を行うJA及び部会をさらに拡大させる。</p> <p>・ 可能性に満ちた多様な農林水産業を展開するため、新たな分野との連携を模索する必要がある。</p>	<p>・ 農家経営支援システムを活用した個別指導の充実により、農家の所得向上と産地の底上げが図られるよう取り組む。</p> <p>・ 生産技術の向上、効率化・省力化などによる農業者全体の競争力が強化されるよう、ICTをはじめとする次世代技術の積極的導入を進める。</p>	
	アグリビジネス創出支援事業	担い手・企業参入支援課	9,800 7,454				
<p>・ 雇用と地域ブランドの創出をめざし、企業やJAなどの農業への新規参入の取組みを更に強化します。</p>	農業参入企業支援強化事業	担い手・企業参入支援課	71,567	<p>・ 企業等の農業への新規参入を積極的に支援した結果、21法人が農業参入し、新たな担い手となった。その結果、常用雇用者が47人、非常用雇用者が35人創出された。</p> <p>・ 事前に企業が参入可能な候補地情報を新たに18候補地整備した。</p>	<p>・ 新規参入企業数の目標(H24～H27年度で50企業)を達成すべく、各種展示会への出展、パンフレット、チラシ、ホームページ等での情報提供を引き続き実施する。</p> <p>・ 多様な企業ニーズに対応できる新たな候補地情報を整備するとともに、県全域の主要な農地情報を確認できるシステムを開発する。</p>	<p>・ 既参入企業の安定した営農を支援するため、相談窓口の充実、研修会等の開催、研究機関等と連携した参入企業への助言・協力を引き続き実施していく必要がある。</p> <p>・ 候補地情報の整備を未整備市町村を中心に進めていく必要がある。</p>	<p>・ 企業の参入数目標を達成し、安定的な農業経営が継続することで、県内各地に新たなビジネスと雇用が創出されるとともに、耕作放棄地の解消にもつなげていく。</p> <p>・ 多様で詳細な候補地情報の整備を行い、企業の相談に対して迅速できめ細やかな対応を行うことで、企業参入の可能性を高めていく。</p>
	企業等農業参入支援事業	担い手・企業参入支援課	35,078				
	農地情報共有化促進事業	技術管理課	11,702				
	企業参入促進支援農地情報図整備事業	担い手・企業参入支援課	-				
<p>・ 雇用の創出や担い手不足の解消のため、林建連携、農建連携の取組みを県内全域で展開します。</p>	農業参入企業支援強化事業	担い手・企業参入支援課	71,567 35,078	<p>・ H21年度以降の建設業から農業への参入が15社となった。また、建設業者からの参入相談件数は39件となった。</p> <p>・ H22年度からのモデル的な取組みにより、H24年度までに林建連携に取り組んだ建設会社数が40社となった。また、3年間で森林整備166ha、作業道87,744mの開設が林建連携により実施された。</p>	<p>・ 3カ年のモデル的な取組みの結果を踏まえ、対象地域を県内全体に広げ、引き続き林建連携を推進する。</p>	<p>・ 林業と建設業等の関係者が連携して健全な森林整備や素材生産等の林業生産活動を推進し、山村地域の経済活性化に繋げる必要がある。</p>	
	林業・建設業等連携推進事業	林業振興課	59,700 95,764				
	-	-	-				
	-	-	-				
<p>主な施策のまとめ</p>				<p>●農商工連携等の事業者による新商品開発から販路開拓に至った件数は62件。</p> <p>●農家経営支援システムによる生産技術分析が可能な農家が7JA・17部会約1,300戸に拡大。</p> <p>●新規に21法人が農業参入し、常用雇用者47人・非常用雇用者35人を創出。</p> <p>●林建連携は40社(H22～24)、建設業からの農業参入は15社(H21～24)。</p>	<p>●農業参入企業・農業者・食品流通業者や研究機関等のネットワーク化を推進。</p> <p>●農家経営支援システムが活用可能なJA等を更に拡大。</p> <p>●「食と健康」産業・食品周辺関連産業技術の高度化推進。</p> <p>●農業者へのニーズ調査と企業からのアイデア提案を踏まえた実証実験を実施。</p> <p>●企業の農業参入数増加に向けた情報提供を継続。</p> <p>●林建連携の対象を県内全域に広げ、推進を支援。</p>	<p>●6次産業化や商工業連携による農産加工拡大等への継続支援。</p> <p>●事業化コーディネートの強化。</p> <p>●農家経営支援システムによる生産技術分析等の経営改善指導への活用。</p> <p>●農業参入企業への継続支援。</p> <p>●林建連携による森林整備・素材生産等の推進。</p>	<p>●8件の高付加価値商品開発、92件の県外販路開拓。</p> <p>●「食と健康」産業等に係るコーディネータ配置によるマッチング・事業化支援。</p> <p>●ICT等次世代技術の積極的導入促進。</p> <p>●企業の農業参入数の目標達成を通じた新ビジネスと雇用の創出。</p> <p>●60社の林建連携の取組みを達成。</p>